

# 市議会より申し入れ

現在市議会では、当局の施策に合わせて政策提言を行っております。この度、総務経済委員会、文教厚生委員会より、市長に下記の申し入れをしました。

## 総務経済委員会

平成23年6月15日

### 消防庁舎建設について

- 1 基本理念  
東海・東南海・南海地震の発生が政府より指摘され、かつ原子炉全面停止に至っている今日、市民の安心安全と15mの津波に耐える施設の完成が喫緊の重要課題であり、基本理念として取り組むべきである。
- 2 基本機能
  - (1) 拠点機能の充実強化
    - ア 耐震・津波への安全性の確保
    - イ 緊急通信情報システムの構築
    - ウ 非常時に活用する施設
    - エ ライフラインの確保
  - (2) 安心して執務できる環境
  - (3) 人的消防力の強化
  - (4) 自主防災力の向上
  - (5) 市民に開かれたサービス
  - (6) よりよい職場環境
  - (7) 人と地球環境にやさしい

## 文教厚生委員会

平成23年6月20日

### 御前崎市の小中学校教育施設のあり方検討会設置について

- 御前崎市には市立浜岡中学校と組合立御前崎中学校の2校ありますが、浜岡中学校については築53年が経過し、校舎の老朽化が進んでおります。すでに御前崎市では、将来の学校教育施設建設に向けての準備として、学校教育施設建設事業基金の積み立てが行われております。この基金積立てに際して、議会としては学校施設建設計画を早急に策定するよう常に求めてまいりました。
- 一方で、御前崎地区には御前崎中学校がありますが、学区は牧之原市地頭方地区が同じ学区となる組合立の学校であります。しかしながら、今まで小中学校教育施設のあり方を議論する機会のないまま、今日に至っております。
- 又、少子化が急速に進行する中、年々老朽化する2校の施設の今後を考慮すると、早急に御前崎市小中学校教育施設のあり方検討会を立ち上げ課題に取り組む必要があります。
- 文教厚生委員会においては、御前崎市の将来を見据えた下記事項について、早期に検討を開始するようここに申し入れをするものであります。
- 記
1. 喫緊の課題として「御前崎市小中学校教育施設のあり方検討会」を早急に立ち上げるよう強く求める。
  2. 全市的視野に立ち、将来の御前崎市小中学校教育のあり方として、学区問題を検討する必要がある。
  3. 当面の課題として老朽化した浜岡中学校を学区の課題にあわせて、早期に完成できるよう検討する必要がある。

## 一般質問

### 防災計画の見直し・原子力災害について



曾根 正浩

**問** 津波避難訓練で、今後の進め方は、消防団の災害時行動マニュアルの見直しは、同報無線戸別受信機の導入は、34町内会への防災倉庫の設置は考えていないか。現在の消防署の活用は考えているか。

**答** 訓練で検証できた内容を早急に洗い出し、今後策定予定の津波避難行動マニュアルに反映させる計画です。消防団の大規模災害対応マニュアル全体の見直しを、津波対策に重点を置き検討を始めております。3連動地震や原子力事故との複合災害に対応できる情報伝達機器

**問** 市民対象の原子力防災訓練は、市単独の訓練では実効性がなく、広域的な避難訓練が必要と考えております。また12月に行われる地域防災訓練を工夫し、原子力防災に関する勉強会なども方法のひとつと考えます。

**答** 市民対象の原子力防災訓練は、市単独の訓練では実効性がなく、広域的な避難訓練が必要と考えております。また12月に行われる地域防災訓練を工夫し、原子力防災に関する勉強会なども方法のひとつと考えます。

### 地域防災計画の見直しについて 広域消防体制について 新たな財源の確保と新産業創出について



西島 昌和

**問** 防災計画の見直しは、いつまでに何を国の方針、県の見直し後に、市が地域防災計画の見直しを行いますか、防災マニュアルの作成が急務です。

**答** 学校施設避難所と学区を跨ぐ方面隊、自主防の位置づけは、方面隊は防災計画に位置づけしていません。方面隊に避難所運営をお願いしますが、学区を跨ぐ避難所運営は地域の方々の協力が絶対不可欠となります。

**問** 学校施設避難所と学区を跨ぐ方面隊、自主防の位置づけは、方面隊は防災計画に位置づけしていません。方面隊に避難所運営をお願いしますが、学区を跨ぐ避難所運営は地域の方々の協力が絶対不可欠となります。

**答** 学校施設避難所と学区を跨ぐ方面隊、自主防の位置づけは、方面隊は防災計画に位置づけしていません。方面隊に避難所運営をお願いしますが、学区を跨ぐ避難所運営は地域の方々の協力が絶対不可欠となります。



**問** 学校施設避難所と学区を跨ぐ方面隊、自主防の位置づけは、方面隊は防災計画に位置づけしていません。方面隊に避難所運営をお願いしますが、学区を跨ぐ避難所運営は地域の方々の協力が絶対不可欠となります。

**答** 学校施設避難所と学区を跨ぐ方面隊、自主防の位置づけは、方面隊は防災計画に位置づけしていません。方面隊に避難所運営をお願いしますが、学区を跨ぐ避難所運営は地域の方々の協力が絶対不可欠となります。

### 市政への展望について 財政運営・津波対策



阿南 澄男

**問** 発電所全面停止により、向こう5年間で110億円を上回る歳入不足となったが、打開策は23年度当初予算を見直した結果、初期対策交付金、核燃料サイクル交付金の減額分のみでも5年間で62億円に上り、当初より不足する分として見込んでいた財調基金・地方債を加えると、ご指摘の通り110億円を上回る歳入不足となります。歳出の徹底した見直しを行い、投資的・経常的経費についても再度検証します。交付金の減少により、今後の予算規模は縮小します。

**答** 国が秋に基本計画を取りまとめ、それを基に県が計画の見直しをし、市がそれを受け見直します。浜中PTAや池新田地区総意の要請書を真摯に受け止め、今後の課題として。職員一同総力を上げて災害に強いまちづくりを努めます。3月25日、県に水門建設の早期着手を強く要望しました。保安林には津波の到達時間を遅らせ、また流速が減少するなど多くの機能があります。

**問** 市防災計画の見直し、津波避難地の確保、川の水門と海岸の防波対策は

**答** 市防災計画の見直し、津波避難地の確保、川の水門と海岸の防波対策は

**問** 市防災計画の見直し、津波避難地の確保、川の水門と海岸の防波対策は

**答** 市防災計画の見直し、津波避難地の確保、川の水門と海岸の防波対策は



新野川河口

**問** 新消防署建設の課題は

**答** 震災後、社会的に地震対策や津波対策の課題が多く、早期実現を目指していますが、社会情勢、経済情勢の変化を捉えながら、議会に諮り進めてまいります。

**問** 新消防署建設の課題は

**答** 震災後、社会的に地震対策や津波対策の課題が多く、早期実現を目指していますが、社会情勢、経済情勢の変化を捉えながら、議会に諮り進めてまいります。

**問** 現在の消防署施設の有効活用、財政運営からも建設時期延長の考えは

**答** 財政的に厳しい中、早期完成を目指

**問** 現在の消防署施設の有効活用、財政運営からも建設時期延長の考えは

**答** 財政的に厳しい中、早期完成を目指

### 海岸線と港湾を有する御前崎地区の津波対策について



大澤 満

**問** 津波対策についてどのような対応策を考えているのか

**答** 何をにおいても避難を最優先していただき、港湾域から50m以上に位置する台地部への避難は時間などを想定すると厳しいので、緊急避難対象施設を選定し、避難ビルとして指定し、所有者との協定を進めていきます。避難路などへの案内看板の設置、また6地区の多くの住民の避難路として高台へ通じる7つの道路があり、今の道路を活用した避難一時場所などの確保に努めます。

**問** 津波対策についてどのような対応策を考えているのか

**答** 何をにおいても避難を最優先していただき、港湾域から50m以上に位置する台地部への避難は時間などを想定すると厳しいので、緊急避難対象施設を選定し、避難ビルとして指定し、所有者との協定を進めていきます。避難路などへの案内看板の設置、また6地区の多くの住民の避難路として高台へ通じる7つの道路があり、今の道路を活用した避難一時場所などの確保に努めます。

**問** 津波対策についてどのような対応策を考えているのか

**答** 何をにおいても避難を最優先していただき、港湾域から50m以上に位置する台地部への避難は時間などを想定すると厳しいので、緊急避難対象施設を選定し、避難ビルとして指定し、所有者との協定を進めていきます。避難路などへの案内看板の設置、また6地区の多くの住民の避難路として高台へ通じる7つの道路があり、今の道路を活用した避難一時場所などの確保に努めます。



### 行財政改革について



杉浦 謙二

**問** 行財政改革の今後の進め方は

**答** 来年度以降の予算を編成する際に相当の歳入不足が生じることが予想されます。歳出面の徹底した見直しが必要となり、経常的経費については行政改革の更なる推進、投資的経費については廃止または縮小できる事業、先送りできる事業を明確にする必要があります。なお、財源不足は基金からの繰入れおよび

**問** 行財政改革の今後の進め方は

**答** 来年度以降の予算を編成する際に相当の歳入不足が生じることが予想されます。歳出面の徹底した見直しが必要となり、経常的経費については行政改革の更なる推進、投資的経費については廃止または縮小できる事業、先送りできる事業を明確にする必要があります。なお、財源不足は基金からの繰入れおよび

**問** 行財政改革の今後の進め方は

**答** 来年度以降の予算を編成する際に相当の歳入不足が生じることが予想されます。歳出面の徹底した見直しが必要となり、経常的経費については行政改革の更なる推進、投資的経費については廃止または縮小できる事業、先送りできる事業を明確にする必要があります。なお、財源不足は基金からの繰入れおよび

**問** 行財政改革の今後の進め方は

**答** 来年度以降の予算を編成する際に相当の歳入不足が生じることが予想されます。歳出面の徹底した見直しが必要となり、経常的経費については行政改革の更なる推進、投資的経費については廃止または縮小できる事業、先送りできる事業を明確にする必要があります。なお、財源不足は基金からの繰入れおよび